Ⅱ　計画の基本的な考え方

1　計画の基本理念・基本目標

（1）基本理念

みんなが主役！誰もが安心して暮らせる長門づくり

（2）計画の基本目標

～1～
思いやりの
心を育む
「ひとづくり」

みんなが主役！地域福祉を担うのは私たち一人一人です。そのため、福祉に対する理解や人材の育成、様々な情報収集が必要です。地域のみんなが、お互いを尊重し、思いやりの心を育むことができるように「ひとづくり」に取り組みます。

～2～
支え合う
地域を創る
「つながりづくり」

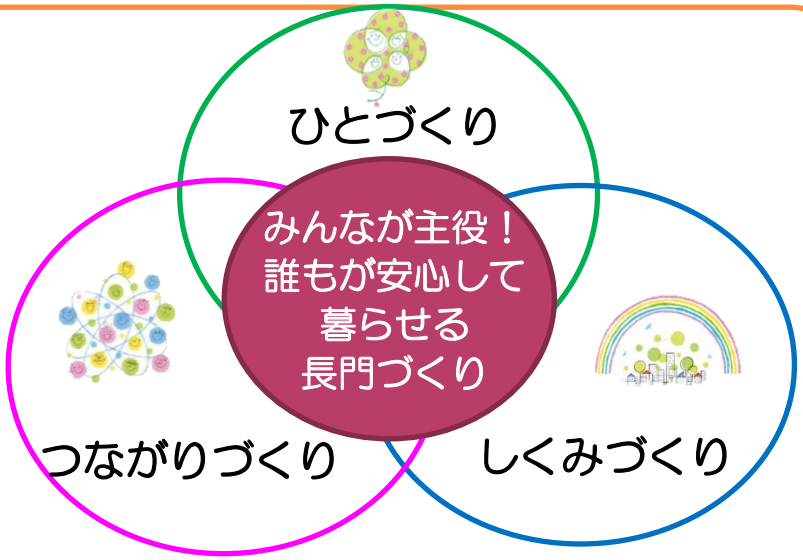
住み慣れた地域で、誰もが安心して暮らすために、情報と人、個人と地域、安らげる地域の居場所でつながりを生み出します。地域のみんながお互いに支え合うことができる「つながりづくり」に取り組みます。

～3～
未来の
長門へつなぐ
「しくみづくり」

福祉ニーズが多様化・複雑化する中で、気軽に相談できる体制を整え、子どもから高齢者まで、障害の有無、性別、国籍などの違いに関係なく、安心して暮らしていくことができる長門への「しくみづくり」に取り組みます。

基本理念をもとに、３つの基本目標を立てました。３つの基本目標が交わり合い、その目標を達成するため、活動目標を定めました。

一人一人が取り組むこと、地域みんなで取り組むこと、社協が取り組むことを、それぞれの立場で、皆様とともに、できることから実践し、様々なニーズに応じ新たな取組へ挑戦していきたいと考えています。



２　計画の体系

基本理念

みんなが主役！誰もが安心して暮らせる長門づくり

基本目標	活動目標
～1～ 思いやりの心を育む 「ひとづくり」	①笑顔で支え合う心を育てよう ②ボランティア・地域福祉活動をすすめよう ③福祉の仲間を広げよう
～2～ 支え合う地域を創る 「つながりづくり」	①情報を知り、知識を深めよう ②地域の人や団体、関係機関とつながろう ③地域の居場所で交流しよう
～3～ 未来の長門へつなぐ 「しくみづくり」	①　困った時は相談しよう ②　お互いに助け合う仕組みを充実させよう ③　安心した暮らしを守ろう ④　自分らしい生活をしよう ⑤　新たな仕組みを開発しよう ⑥　災害に備えよう ⑦　活動財源を確保しよう

具体的な活動の取組を見てみましょう。
取り組めているかどうか、現状はどうなのか、定期的（Ｒ４年、Ｒ６年、Ｒ８年）にチェックしてみましょう。

さあ、できることから はじめよう！